

文化の祭典

くらべ文化倶楽部

くらべて学んで楽しもう!!



CONTENTS

インタビュー 常任理事 齋藤朝子氏に聞く・・・1
～通常体験できない時間と場所を～

活動報告 総会・理事会・・・2
例会(2回)・特別講座(1回)
ワークショップ(5回)

会員の“Koe”交流コーナー・・・4

これから開催予定の活動

事務局だより

文化倶楽部 常任理事 齋藤朝子氏に聞く

通常体験できない時間と場所を

～個性的な手作り感が豊富な企画を楽しむ～



小学生の頃、和洋文化に触れる

文化に初めて触れたのが、稽古ごとを始めたことでしょうか。小学校1年の終戦の年に疎開先から別荘にしていた鶴沼へ転居して入学したのは、音楽教育にも力を入れていた湘南白百合学園でした。小学校2年時に親から勧められてピアノを習い高校2年まで10年間続けました。同時に小学校高学年になって、親から着物を着て慣れるようにと日本舞踊を勧められ9年間続け、湘南白百合学園にいらした「西崎流」の先生に師事しました。名取をいただき所作や足さばきなど暮らしに役立つことが多かったと思います。また母が茶道をしていたので、茶道に接する機会も多く、「心配り」が大切なことも自然に教えられたよう

な気がいたします。

日常生活では、兄達がかかるレコードを脇で自然に聴きながら覚え、さらに100曲以上の童謡をレコードから全曲覚えてしまい、友達と一緒に唄いながら自分達で振り付けして踊り、楽しい時間を持てたのも文化に触れる「きっかけ」になったのではないのでしょうか。

触れる楽しさ、 観る楽しさを感じる『文化倶楽部』へ

コンサートでは音の強さや響きを真珠の首飾りの玉で繋がっているように感じ、舞踊会でも音にのった身体の動き、足さばきや腰の位置なども眼に入ってきます。その中で音や形を楽しみながら、演者の姿に感動を覚えています。

「文化倶楽部」も4年を経っていますが、様々な行事が行われていますね。毎回工夫して企画しているのが「文化倶楽部」の良さですね。通常では体験できない内容やなかなか行けない会場で開催される特別講座やワークショップは「濃密」な感じがします。平成25年に開催された「古河庭園」の特別見学では、和洋の建物の構造や庭の見学などが印象に残っています。ここが「和洋文化に接する機会を提供する」時を持つことに繋がっていると思います。小さな頃から和洋文化の入口を作ってもらい、それが様々な文化に触れる素地になり、様々なことに興味を持つこと、聴く時、観る時のベースになってきたのだとも思っています。

普段では接することができない文化を体験しに中々訪れることがない会場へ行く楽しみがあるのは「文化倶楽部」の素晴らしさですね。様々な企画に手作り感があって個性的で、年代を越えた時間を共有できるのが楽しみです。行事に参加できる機会にお目にかかりたいですね。

活動報告

総会

日時 平成28年6月4日(土)
18時～ 総会・懇親会
場所 学士會館2階「203」
内容 ①平成27年度事業報告、
決算(案)について
②平成28年度事業計画、
予算(案)について
③その他
懇親会 ミニコンサート
ソプラノ 岩下晶子さん
ピアノ 田中 健さん
参加人数 34名



内容 ①平成27年度事業報告、
決算(案)について
②平成28年度事業計画、
予算(案)について
③その他
※代表運営幹事会議 同時開催
参加人数 理事19名

理事会

日時 平成27年6月4日(土)
17時～18時
場所 学士會館3階「307」

例会

冬の例会

日時 平成28年1月30日(土)
11時30分～14時00分
場所 日本工業倶楽部
内容 日本工業倶楽部内見学
音楽演奏及び懇親会
三味線 杵屋五司優美さん
琴 瀧川佐知子さん
重要文化財「明治生命館」
見学(希望者)
参加人数 30人



春の例会

～目白のアーリー スパニッシュ スタイル洋館にて～

日時 4月23日(土)
11時～14時
場所 日立目白クラブ
内容 新型ゲーム
音楽演奏
薩摩琵琶演奏者
鎌田薫水さん
琴演奏者 岸村千恵さん
参加人数 28名



特別講座

秋の特別講座

～出雲を訪ねる～

日時 平成28年9月17日(土)
場所 出雲大社
内容 出雲大社特別参拝
国宝松江城見学
説明・案内
松江市松江城調査研究室長
卜部吉博氏
参加人数 36人



ワークショップ

日本の美しい習わし 水引きと熨斗 「結ぶ・折る」

日時 平成28年2月27日(土)
13時30分～16時30分
場所 日本労働者協同組合連合会
センター事業団「会議室A」
内容 水引きの結びと熨斗の折り
方を体験
講師 明治記念館
プライダルアドバイザー
吉田佳彌さん
福田香澄さん

参加人数 14名



小さなお茶会体験

日時 平成28年3月26日(土)
13時～15時30分
場所 駒場公園内
「前田侯爵亭和館」
内容 前田侯爵亭和館の
説明と見学
グループに分かれてお茶会
体験・点茶体験

参加人数 29名



ろくろによる陶芸体験

日時 平成28年7月16日(土)
13時30分～16時
会場 玉川大学芸術学部
内容 陶芸及び
釉薬などについて解説
講師 玉川大学芸術学部
准教授 椿 敏幸氏
(陶芸作家)
ろくろによる製作
製作説明、指導

参加人数 14名



江戸切子体験

日時 平成28年10月15日(土)
14時～16時30分
会場 「浅草おじま切子工房」
内容 切子作り方及歴史の説明
浅草おじま切子工房 社長
尾島 英治氏
切子製作

参加人数 17名



「12万の仏を彫った 円空をならい」

仏像彫刻に挑戦 ～ライトの名作 自由 学園明日館にて～

日時 平成28年11月6日(日)
13時～17時
会場 「自由学園明日館」
内容 解説と彫刻の指導
彫刻家 林 雄一氏

参加人数 16名



会員の "Koe" 交流コーナー

〇〇〇これまでの文化倶楽部にワークショップや講座に参加しての感想〇〇〇

☆上杉真由美

円空、江戸切子を体験をさせていただき、作業の中で「あっ、意外と大胆なんだ！」と思ったり楽しかったです。モノづくりの楽しさ、モノを作る側の思いや表現方法も学ばせていただいております。

☆長谷川光緒

『古代史好きには外せない出雲旅 2泊3日！ 感激・感動、そして新たな謎の始まりだ！。』

残暑の出雲大社参拝、どこからか爽やかな風が・・・。
出雲そば・・・うまかった!!!』

☆庭人にわんと 菊池 寛人

初めての、そして念願の出雲大社。平成28年9月17日、天気/曇り。

いつも「いずもに行きたい、行ってみたい」と思っていた。願いは叶った。しかも特別参拝！1週間前の天気予報では台風接近で参拝又は前後の交通手段のみだれが想定されていた。参加者全員の日頃の行いが天気を変えた。台風が急に遅くなり予定通りにスケジュールをこなせた。何が良い？

大先輩達と列をなして歩き、教えを頂き、見て、感じた。文化倶楽部そのものを感じれるものだった。文化、大先輩達からの暖かいお言葉、優雅な時間。「心地よい」そんな旅でした。

☆藤沢 孝之

ろくろ、らでん、江戸切子などのワークショップに参加しましたが、いつも自分を表現することの楽しさ、難しさを痛感しています。

☆杉本 悦子

江戸切子、単純そうな幾何学模様は思いの外難しく断念。切子らしからぬ凶柄になりましたが、体験ならではの「いっぴん」に満足です。

☆佐々木 薫

毎回ワクワクしながら参加しております。いつも企画に工夫が凝らされていて素敵で驚きと体験をさせて頂いている事に感謝です。

☆森口真弓子

水引きや江戸切子製作、和楽器の演奏会など、伝統的な「日本文化」に実際に触れられる得難い経験に、想像以上の感動を頂きました。

☆菊池 久美

金沢の思い出

一昨年、文化倶楽部で、初めて金沢を訪れましたが、本当に素敵な街でした。土砂降りの雨も金沢の旅を印象付けるものになり、また別の季節に行ってみたくと思いました。

これから開催予定の活動

☆ワークショップ

○第二回『日本画』をたのしもう

日時 平成29年1月21日(土) 13:30～16:30
場所 日本労働者協同組合連合会センター事業団
講師 日本美術院 特待 画家 武部雅子氏

○お茶と佐倉探索

日時 平成29年2月25日(土)
内容 川村美術館→立崎邸でお茶

○水戸光圈についてお話と小石川後樂園探訪

日時 平成29年3月12日(日)
場所 小石川後樂園 涵徳亭

☆総会

日時 平成29年6月3日(土) 総会
場所 明治神宮

☆特別講座 奈良 唐招提寺

日時 平成29年11月25日(土)
場所 唐招提寺

事務局だより

2016年はろくろで器を作り、江戸切子でグラス、そして円空にならい仏像を彫りました。手作りの体験講座が好評で多くの皆様にご参加いただきました。2017年は第2回目の日本画のワークショップでスタートします。

そして人気の特別講座は奈良の唐招提寺となりました。すでに日程が決まり11月25日(土)を予定しています。秋の紅葉の季節になることから会員の皆様には早目のお知らせをさせていただきました。

今年も楽しい企画をご案内できるようにしていきたいと思っております。
(文化倶楽部事務局一同)

「会員 "Koe" 交流コーナー」では、会員の皆様の感想やご意見・ご希望を紹介しています。また写真や絵、俳句、和歌、川柳なども募集中です。

投稿先：〒102-0083

東京都千代田区麹町 6-2-6 ユニ麹町ビル 4階
一般社団法人 文化倶楽部 会報係

E-Mail：info@bunka-kurabe.com

URL：http://www.bunka-kurabe.com